

各 位

小樽芸術村

小樽芸術村「浮世絵美術館」開館のお知らせ

公益財団法人似鳥文化財団（小樽事務所：北海道小樽市 代表理事：似鳥昭雄）は、2025 年 7 月 24 日（木）に小樽芸術村 5 館目となる「浮世絵美術館」を開館いたします。

「浮世絵美術館」では、喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、歌川国芳、歌川広重ら江戸の人気絵師による浮世絵から、大正・昭和期に活躍した川瀬巴水らによる新版画まで、約 1,600 点の作品を収蔵しております。建物は、観光客でにぎわう小樽運河に面した「浅草橋小樽運河倉庫ビル」を活用。収蔵作品による企画展を開催するほか、高精細レプリカや道具見本等を用いて常設展示を構成し、いつでも浮世絵の魅力に触れられる場といたします。

開館記念展は、2025 年 7 月から 2026 年 1 月にかけて 4 期にわたり開催。小樽芸術村の代表作を 4 つのテーマに分けてご紹介します。

天下泰平の世に花開き、いまや世界的に高く評価される日本の伝統芸術の世界をお楽しみください。

- ◆ 開館日 2025 年 7 月 24 日（木）
午前中 オープニングセレモニー
午後 1 時～ 一般公開
（詳細は後日お知らせいたします）

◆【小樽芸術村 新イメージパース】



◆【概要】

施設名：小樽芸術村 浮世絵美術館

住所：小樽市港町 5-4

営業時間：[5～10 月] 9:30～17:00

[11～4 月] 10:00～17:00

※2025 年 7 月 19 日（土）～10 月 12 日（日）の期間中は、夏期ナイトオープンのため毎週土曜日（三連休の場合は日曜日も）20:00 まで開館します。

建物：浅草橋小樽運河倉庫ビルは、小樽で創業した鋼材・建材卸の「清水鋼機株式会社」の本社社屋として 1997（平成 9）年に建設された。建物の外観は運河沿いに立ち並ぶ倉庫群と調和するようにデザインされている。

展示内容：高精細レプリカや道具見本等を用いた常設展示、収蔵作品による企画展

運営：公益財団法人 似鳥文化財団



小樽港第 3 号ふ頭基部、小樽国際インフォメーションセンターから徒歩 5 分。JR 小樽駅から徒歩約 12 分。
観光客に人気のフォトスポット「浅草橋街園」に隣接する。

◆【展示内容詳細】

< 1 階常設展示 >

・絵草子屋

草双紙や浮世絵版画などの出版・販売を行った江戸の本屋さん「絵草子屋」を再現展示。どんな浮世絵が並んでいるのか、ぜひ店先を覗いてみてください。

・道具、摺り工程見本

浮世絵版画は絵師、摺師、彫師の分業によって制作されました。職人たちが使用した道具類や、摺りの工程を知ることができます。

・スタンプによる摺り体験コーナー

葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》の摺りに挑戦！スタンプを重ね押しして作品を完成させてみましょう。

・高精細レプリカによる代表作紹介

最新の特許技術により原作を忠実に再現した高精細レプリカを常設で展示。小樽芸術村の代表作がいつでもお楽しみいただけます。

・フォトスポット など

< 2 階企画展 >

・小樽芸術村が収蔵する、喜多川歌麿、東洲斎写楽、葛飾北斎、歌川国芳、歌川広重などの江戸の浮世絵や、川瀬巴水らによる新版画などを毎回テーマを設け展示

◆【おもな収蔵作品】



1



2



3



4



5



6

1. 葛飾北斎《詠歌美人図》 紙本彩色
2. 歌川広重《三美人図》 紙本彩色
3. 葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》大判錦絵
4. 葛飾北斎《富嶽三十六景 凱風快晴》大判錦絵
5. 歌川広重《保永堂版東海道五十三次之内 蒲原 夜之雪》大判錦絵
6. 歌川広重《名所江戸百景 大はしあたけの夕立》大判錦絵

- 【開館記念展 コレクション撰Ⅰ 出品】
- 【開館記念展 コレクション撰Ⅰ 出品】
- 【開館記念展 コレクション撰Ⅰ 出品】
- 【開館記念展 コレクション撰Ⅰ 出品】
- 【東海道五十三次と東海道五十三對 出品】
- 【歌川広重「名所江戸百景」 出品】



7



8



9



10



11



12

7. 喜多川歌麿《蛭狩り美人図》絹本彩色

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】

8. 喜多川歌麿《姿見七人化粧 びん直し》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】

9. 喜多川歌麿《青楼仁和嘉女芸者之部 浅妻船 扇売 哥枕》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】

10. 東洲斎写楽《初代市川男女蔵の奴一平》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】

11. 東洲斎写楽《四代目岩井半四郎の重の井》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】

12. 東洲斎写楽《市川鰯蔵の竹村定之進》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅱ出品】



13



14



15



16



17



18

13. 歌川国芳《相馬の古内裏》大判錦絵三枚続

【開館記念展 コレクション撰Ⅲ出品】

14. 歌川国芳《みかけハこハみがとんだいゝ人だ》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅲ出品】

15. 歌川国芳《荷宝蔵壁のむだ書》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅲ出品】

16. 月岡芳年《月百姿 玉兔 孫悟空》大判錦絵

【開館記念展 コレクション撰Ⅲ出品】

17. 川瀬巴水《日本風景集第一輯 東日本篇 小樽之波止場》木版多色摺

【開館記念展 コレクション撰Ⅳ出品】

18. 川瀬巴水《The Miyajima Shrine in Snow》木版多色摺 【開館記念展 コレクション撰Ⅳ出品】

◆【今年度の企画展スケジュール】

・ 開館記念展 コレクション撰Ⅰ「北斎と広重を中心に」

会期：7月24日（木）～8月24日（日）

概要：《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》など、よく知られた名所絵や、肉筆美人画など、芸術村を代表する作品を展示

・ 開館記念展 コレクション撰Ⅱ「歌麿と写楽を中心に」

会期：8月30日（土）～10月5日（日）

概要：美人画と役者絵を中心に、同時代のライバルの作品も交えながら名作の数々を紹介

・ 開館記念展 コレクション撰Ⅲ「国芳と芳年を中心に」

会期：10月11日（土）～11月16日（日）

概要：近年人気の高い二人の絵師による作品を、「笑い」や「恐怖」をキーワードに紹介

・ 開館記念展 コレクション撰Ⅳ「新版画」

会期：11月22日（土）～2026年1月4日（日）

概要：江戸の浮世絵版画の技法を受け継ぎ、進化させた「新版画」を、川瀬巴水の作品を中心に紹介

・ 歌川広重「名所江戸百景」

会期：2026年1月10日（土）～2月15日（日）

概要：広重晩年の名作シリーズ全120点を一挙公開

・ 東海道五十三次と東海道五十三對

会期：2026年2月21日（土）～3月29日（日）

概要：広重の出世作「東海道五十三次」と、歌川派の3人の人気絵師による「東海道五十三對」を対比させながら全110図一挙公開

【本リリースに関するお問い合わせ先】

小樽芸術村 （担当：杉本・磯崎）

Tel：0134-31-1037 Fax：0134-31-1035

Mail：nitoribzd@nitori.jp

広報用画像提供をご希望の方も上記までご連絡ください。